

令和7年度 静岡県西部ハムの祭典参加状況

開催日 2025年5月25日

開催場所 浜松卸商センター アルラ

5月25日開催の「静岡県西部ハムの祭典」では格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

昨年に引き続き、春開催3年目となるハムの祭典を実施いたしました。新型コロナウイルスの影響を乗り越え、全国的に各種イベントが通常開催へと戻り、本イベントもコロナ前と同様のスタイルを基本としつつ、時代に即した柔軟な運営を目指して準備を進めてまいりました。

社会全体がコロナ禍を経て変化する中で、イベントの在り方も進化が求められています。本祭典においても、過去のやり方をそのまま踏襲するのではなく、持続可能な形への見直しを行い、参加者の皆様にとってより快適で意味のある催しになるよう工夫を重ねてまいりました。たとえば、昨年に引き続き受付での対面対応は行わず、参加者が自由に資料を受け取る形式とし、運営負担の軽減と混雑緩和を図りました。

今年の来場者数は、配布したプログラムの部数を基にした概算で約550名となり、昨年よりもやや多い結果となりました。また、来場者にご記入いただく受付票（アンケート）は、今年もプログラムと別刷りにしたことで回答のしやすさが向上し、昨年よりも回収率が約20%増加するという成果が得られました。

来場者のお住まいの地域も変化が見られました。例年通り、静岡県西部からの来場者が多くを占めていましたが、今年は地理的に近い愛知県や県中部からの参加者が増加し、より広域から関心を持っていたイベントへと成長していることを実感しています。また、JARL非会員の来場者や無線歴が浅い初心者の方々の参加も増加し、アマチュア無線の裾野が確実に広がってきている印象を受けました。

会場内では、長年無線に親しんできたベテランの方々に加え、「最近始めたばかりです」という来場者も多く見られ、年齢や経験の垣根を超えて活発な交流が行われていました。アマチュア無線が、単なる通信手段にとどまらず、多様な趣味やライフスタイルと結びつきながら、新しい楽しみ方を生み出していることを感じられる一日となりました。

今年も多くのアマチュア無線家が集まり、それぞれ充実した一日が過ごせたと思います。出展して頂いたメーカー様、販売店様をはじめ、フリーマーケット、各クラブ、そして、JARL関係の皆様にお礼申し上げます。来年度、2026年5月24日、今回と同じ場所 浜松卸商センター アルラにて、開催を予定しています。次回も西部ハムの祭典を、参加者にとって魅力あるものにすべく努力していきます。今後ともなお一層のご協力をお願いいたします。

(推定来場者数 550 名 アンケート回収数 188 枚 回収率 34%)

